#### 地域商店街活性化法 に基づく第二次認定案件の概要

( 商店街の活性化のための地域住民の需要に応じた事業活動の促進に関する法律)

平成 22 年 3 月

【計14件:順不同】

# 1. **鹿角市花輪大町商店街振興組合・鹿角市花輪新町商店街振興** 組合(秋田県鹿角市)

空き店舗を利用して、産地直売所、高齢者休憩・交流施設等 を開設し、季節に合った食彩イベントを開催。商店街の歩道に タイル等を整備する「健康散歩ロード」を設置。アーケードを 改修。

### 2.七日町商店街振興組合(山形県山形市)

通りの交通量増加から廃止されていた歩行者天国を復活し、昭和・平成の各種ゲーム大会の「七日町杯」の開催や、身体障害者団体と連携したチャレンジショップを設置するとともに、産直市を実施。また、各店舗において一店逸品運動を実施。お年寄りが安全に歩けるように、歩道のバリアフリー化や街路灯の LED 化を進める。

## 3.ファイトマイタウンひたち協同組合(茨城県日立市)

新たに設置する地域コミュニティFM放送局を活用し、商店街と連携した新たな情報発信を強化する。また、住民と商店街のコラボレーション事業として「日立市地域ブランド品の販売」、「チャレンジショップの提供」、「ワンデイシェフ制度の導入」等を含めた各種イベントを実施して、活気あふれる商店街の再生を目指す。

## 4.仲見世商店街振興組合(東京都台東区)

雨天時の快適さや高齢者に優しい空間作り、歴史・文化の継承等を目指し、景観、地域住民、参拝者、観光客に配慮した可動式のアーケードを設置するとともに、新たにお休み処設置イベント、写真撮影サービスイベント、七夕お願いイベント、夜間の仲見世ストリートパフォーマンスイベントを実施して、人に優しい参道による活性化を目指す。

#### 5.浅草すしや通り商店街振興組合(東京都台東区)

多くの人を集めるために、他の商店街等と連携を図りながら 実施するイベントや明るく誰にとっても安全な環境を確保する ため、つくばエクスプレス沿線農家や全国の農協とタイアップ した産直や地域交流等を実施するとともに、アーケードを改修 し、安全性・全天候性を活かした「バリアフリー」と「ホスピ タリティー」にあふれる商店街づくりを目指す。

#### 6.大森柳本通り商店街振興組合(東京都大田区)

高齢者向けの施設や魅力ある店舗の整備、商店街パートナー制度等により商店街内外のコミュニケーション強化を図るとともに、小さなアイデア・小さな取組の積み重ねによる人材育成、施設の改善、各種イベントを実施し、都市型商店街再生のモデルを目指す。

# 7.用賀商店街振興組合(東京都世田谷区)

商店街内の品揃えの充実や不足業種の補充、買い物しやすい環境づくりのため、個店の魅力アップのための研修事業や不足業種を補ったアンテナショップにおける交流イベント、また、買物バリアフリーの促進として、近隣の福祉施設入居者への移動販売等を実施し、魅力的な商業集積を目指す。

# 8.川崎大師表参道商業協同組合(神奈川県川崎市)

空き店舗を活用したマジック・大道芸等の大衆芸能により、 地域資源を活かした寺町ならではの賑わいを創出するとともに、 地域住民への利便性向上に向け、各店舗の品揃えの充実、販売 の促進を図る。

## 9. 三笠ビル商店街協同組合(神奈川県横須賀市)

一店一工コ運動や地域巡回パトロールにより商店街の存在意義をアピールするとともに、アーケードの改修及び L E D 照明の設置、シャッターアート、防犯カメラの設置などを行い、商店街のイメージ及び安全性の向上を図り売上の増加を目指す。

# 10.四条繁栄会商店街振興組合(京都府京都市)

「祇園祭灯籠回廊イベント」、安産祈願に「染殿院」に訪れる方を対象としたイベント、「冠者殿社」と連携した大売り出しの開催など、地域資源・京都らしさを活かしたイベントを開

催し、京都らしさのアピールを行っていく。また、無線LAN を活用した特典付き販売キャンペーン等を行い、全国からの観 光客にも対応した情報発信を行っていくとともに、アーケード の改修を行う。

#### はちまるいち

# 11. 御薗橋 8 0 1 商店街振興組合(京都府京都市)

商店街の人気キャラクターである「やおいちゃん」を活用した一店逸品運動の開催により、ブランド商品を開発していくとともに、空き店舗を活用したグッズの販売を行う。また、ミニ「ゆるキャラサミット」を開催するなど、既存のイベントの発展拡大を行うとともに、防犯カメラの設置、フットライトを含む街路灯の改修により、安全・安心な空間の提供を行う。

#### 12. 泉北桃山台市連マーケット事業協同組合(大阪府堺市)

来店が困難な高齢者等の買物弱者に対して、宅配サービスを 実施するとともに、POSシステムの活用により、顧客特性に 応じた品揃えや販売促進を進める。空き店舗を活用し、「地産」・ 「地売」・「地消」をコンセプトとした朝市を開催するととも に、地域住民の憩いの場等として活用を図る。また、通路の段 差解消、照明の改良などにより、施設のバリアフリー化を図る。

# 13. 岡山上之町商業協同組合(岡山県岡山市)

NPO法人と連携した、買い物同行、車いす、ベビーカー、 傘などの貸し出し事業(街中コンシェルジェ事業)を行う他、 周辺駐車場と連携し、駐車場から市内電車で来街した人に電車 チケットを提供するパークアンドライド事業や果物王国岡山の イメージにあったフルーツを商店街の通りで販売するイベント などを開催する。また、LED灯を導入した省エネ対応型アー ケードの改修を行い、環境に配慮した商店街を目指す。

## 14.大川商店街協同組合(福岡県大川市)

大川観光協会、NPO法人大川未来塾と連携を行い、観光客に商店街の店舗も含めた案内を実施するほか、空き店舗を活用し、子育て支援施設を創設し、買い物客に対する支援を行うとともに、市と連携して、育児法の勉強会を開催する。また、大川市の基幹産業である家具を活かした展示会を開催するとともに、姉妹都市であるポルデノーネ市と連携したイベントを開催する。